

審査結果

長野市都市計画道路山王小柴見線相生橋改修事業に係る
実施設計技術協力事業者選定委員会

都市計画道路山王小柴見線相生橋改修事業公募型プロポーザル（技術協力・施工タイプ）
の最優秀者については、次のとおり決定しました。

1 参加者数 : 1 者

2 最優秀者の名称 : 守谷・高木特定建設工事共同企業体

3 最優秀者の順位得点 : 24点

4 審査結果の講評

最優秀者の提案は現道交通への影響を最小にしたうえで、利用者の通行を確保し、安全かつ実現性の高い提案としており、提案者が有する知識・技術力と、本事業に積極的に取り組む姿勢が確認できた。

交通管理・安全管理に関しては、利用可能な用地を最大限活用し、下流側に仮設橋を設置する提案とした。これにより、限られた条件の中で、施工時における歩行者及び車両の安全で確実な通行を確保するなど、現場状況を的確に把握していることがうかがえた。

施工計画に関しては、橋脚の設置位置を一般的な中央部に設ける等径間ではなく、あえて右岸側に寄せる不等径間の計画とし、橋脚施工時における瀬替え規模の大幅な縮小、および工期の短縮に結び付けている。

一方、周辺環境への配慮に関する提案では、仮設橋の騒音・振動対策の提案、オールケーシング工法の低騒音機械の選定などの提案があったものの、提案としては標準的である。

また、仮設橋の設置や橋脚位置の不等径間化により、橋梁の桁数が基本設計より増えるなど、事業費の増額を懸念する意見もあり、今後の実施設計において調整が必要な事項である。